

# ほし み 星を見よう!

2015年11月号

No.203

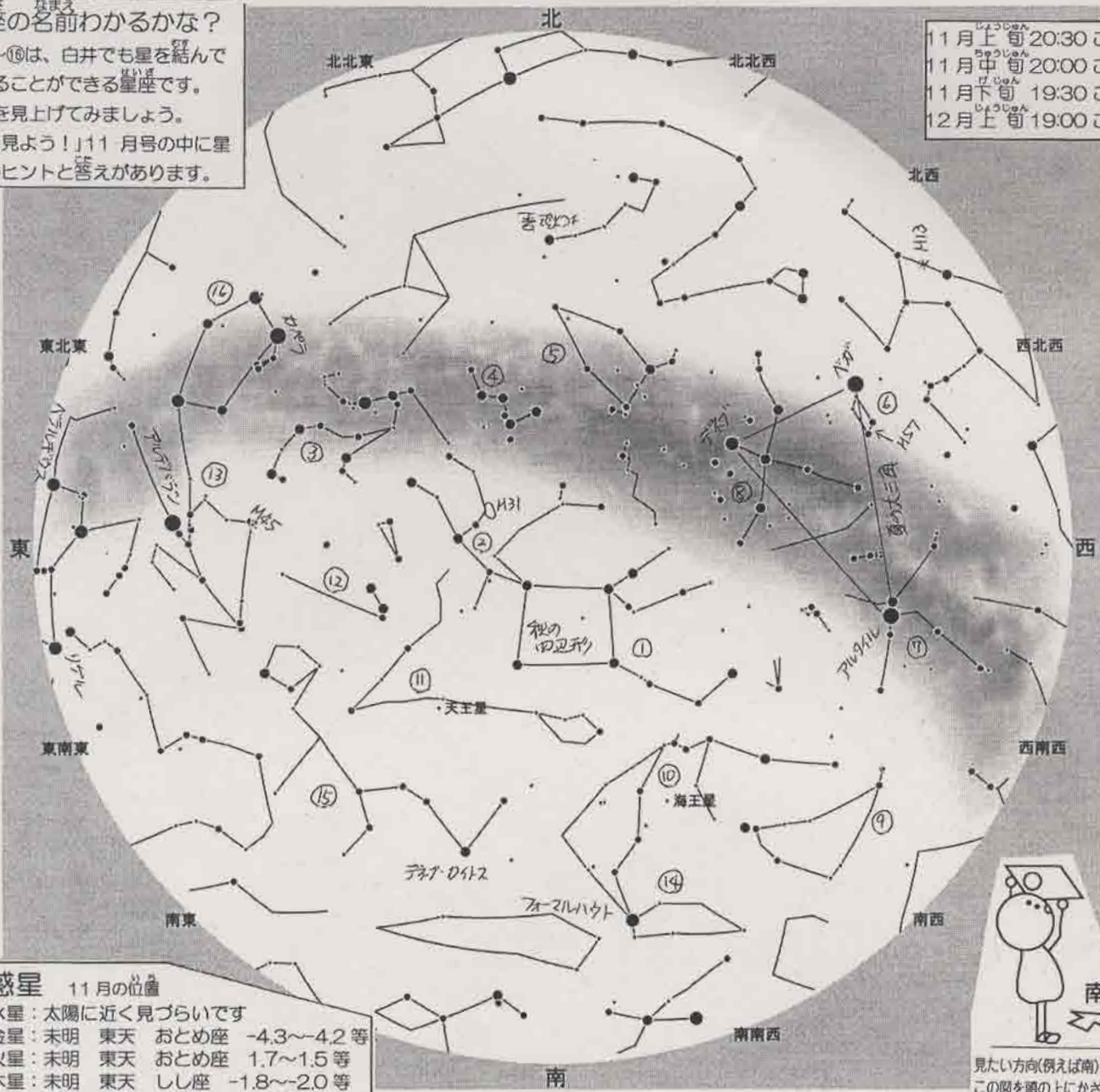
2015年11月5日発行

しろいしぶんか  
白井市文化センター・プラネタリウム  
〒270-1422 白井市復1148-8  
TEL047-492-1125 Fax047-492-8016  
e-mail: planet@center.shiroyi.chiba.jp  
URL: http://www.center.shiroyi.chiba.jp/planet/

星座の名前わかるかな?

①~⑭は、白井でも星を結んでたどることができる星座です。夜空を見上げてみましょう。「星を見よう!」11月号の中に星座名のヒントと答えがあります。

11月上旬 20:30 ごろ  
11月中旬 20:00 ごろ  
11月下旬 19:30 ごろ  
12月上旬 19:00 ごろ



## 惑星 11月の位置

水星: 太陽に近く見づらいです  
金星: 未明 東天 おとめ座 -4.3~-4.2等  
火星: 未明 東天 おとめ座 1.7~1.5等  
木星: 未明 東天 しし座 -1.8~-2.0等  
土星: 太陽に近く見づらいです

見たい方向(例えば南)を向き、この図を頭の上にかざす。方位をあわせ、星を見つける。

☆ロイヤルアワー 日曜日 11:30 ほくらのうちゅうりょこ パート2 ダーツの旅

12/5(土)から土・日 11:30 子どもクリスマスアワー-2105 12/5~12/25

☆一般向け接映 土・日 13:30 クリスマスの星 11/1から

15:00 航空映像 M天体を探そう 観望編 11/29まで

放映時間  
約45分間

☆昼間の星を見る会 11月3日(祝火)/12月19日(土) 11:30~13:30 予約不要・無料

太陽表面などを観望。ご都合のよろしい時間にお越しください。雨天曇天中止

☆星を見る会 11月21日(土)/12月19日(土) 17:30~18:45

受付: 17:10~17:30 図書館棟3階窓口

実際の空で星座探し + 望遠鏡で月、天王星、海王星、リング星雲 昴を観望

大人200円 子ども 無料 雨天曇天の場合はドーム内で約45分間の星空解説のみ

予約不要 対象:小学生以上(小学生は保護者同伴)

満席となり、申し込みは締め切りました | 定員86人

☆天文講演会「視力6000のアルマ望遠鏡で見る宇宙」11月28日(土) 16:30~17:45

☆プラネタリウムの休館日 毎週月曜日と祝日、年末年始 文化の日11月3日開館  
白井市文化センターは土日祝日が重なったときは開館し、次の火曜日が振替休館(11/10)となります。

なら たいようくてん  
並んだ太陽黒点

11月1日

提供 平野 岳史

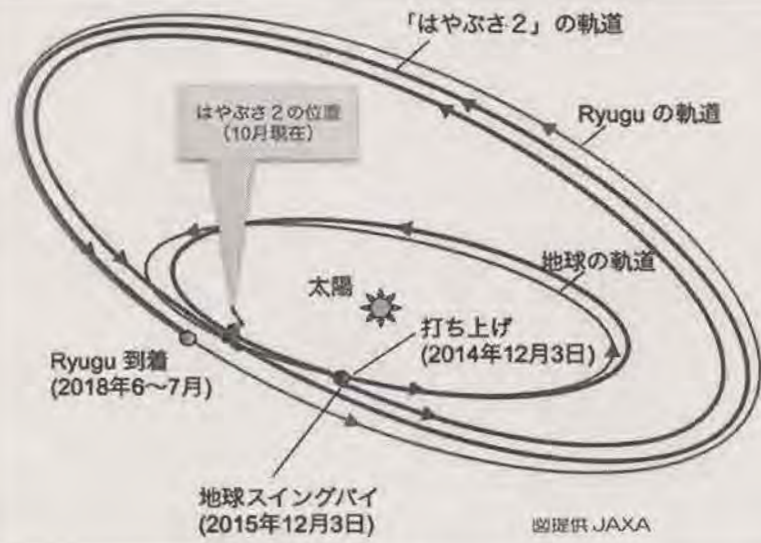
# 「クリスマスの星」 2000 年前の会合

かいとう

会合...2つの星が並んで輝くこと

イエス・キリストが誕生した時には、誕生を知らせる星が輝いていたといわれています。金星？木星？火星？または超新星？その星は何であるのか、いろいろ推測されています。中でも有力な現象が「会合」です。地球から惑星を眺めると、星座を形作っている恒星の間をいきつ戻りつ動いているように見えます。これは惑星が太陽を公転していることで見える現象です。2015年秋も未明の東の空で、金星と木星と火星が集合しています。今でこそ、その動きを予測できる時代ですが、昔の人は不思議に思い、特異な現象として想いを馳せたことでしょう。 右星図 ステラナビゲーターVer.10/©アストロアーツ/©アスキー

エルサレム 北緯 32.8° 東経 35.2°  
紀元前 7 年 12 月 1 日 22:00 の西空  
土星と木星の会合



## はやぶさ2 地球スイングバイ

残念ながら肉眼では見えません

12月3日 日本上空通過は夕方

小惑星 Ryugu に向けたピックアップイベント「地球スイングバイ」がいよいよ迫ってきています。スイングバイとは天体の引力を利用して、加速し飛行方向を変えることで、惑星探査ではよく利用される航法です。計算したとおりのコースと速度で通過させなければ、Ryugu には到達できません。細かな調整を行い、正確な軌道で地球上空を通過します。

## 金星探査機「あかつき」再挑戦！ 12月7日

さいちようせん

下図提供 JAXA

グローバル撮像：新軌道でも常に60km/pixelを超える解像度で金星をとらえる。

リム観測：エアロゾルの層構造の変動をとらえる

軌道周期8-9日

旧軌道 周期30時間

地上局へ

クローズアップ：旧軌道で予定していた微細構造の発見的研究のためのデータをここで集中的に取得

電波掩蔽で気温・湿度・電離層・電子密度の高度分布をとらえる

新軌道のメリット

- 1週間連続でグローバル撮像が可能(旧軌道より長期)
- 大規模現象を把握しやすくなる

新軌道のデメリット

- 高い解像度を軌道上の一部でしか達成できない
- 大気運動の精密観測のために軌道運動を大気の回転と同期させることができない
- 電波掩蔽観測の頻度が低下する

## 今月の見どころの重星連星天体

**アルビレオ(はくちょう座)**  
オレンジ3等、青5等の星が寄り添うように輝きます。

**こと座 ε 星 ダブルダブルスター**  
双眼鏡では二重星、望遠鏡でみると四重星。二重星(ε 1、ε 2)のそれぞれがさらに二重星になっています。ε 1は5.0等と6.1等、ε 2は5.1等と5.4等の連星系。

**いるか座 γ 星** 黄色の4.3等星と青色の5.2等星の二重星。

しろいメール配信サービスに登録しましょう！

◎文化センターイベント情報 ◎コンサート情報

◎イベント講座情報 イベントの前にメールが届きます。

**アルマク(アンドロメダ座)** 黄色の2.2等星と青色の5.0等星の二重星。連星系。